

2026

1

No. 636

発行所・発行人 岡山県安全運転管理者協議会連合会
岡山県運行管理者協議会連合会

〒709-2192 岡山市北区御津中山444-3
岡山県運転免許センター 安全運転学校内 TEL (086) 724-4363
定価1部77円(但し、会員の購読料は、会費に含めて徴収)



令和八年 元旦



令和7年度
安管・運管交通安全スローガン

「大丈夫」油断が招く「一大事」

新年の御挨拶

あけましておめでとうございます。

岡山県安全運転管理者協議会連合会並びに岡山県運行管理者協議会連合会の皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方には、平素から事業所における安全運転管理や運行管理を始め、警察業務の各般にわたり、深い御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年中の交通情勢についてありますが、岡山県下では、総事故件数は増加したものの、交通事故死者数は、41人、前年比マイナス19人と、大きく減少いたしました。

また、日本自動車連盟(JAF)が行う「信号機のな

い横断歩道での歩行者横断時における一時停止状況全国調査」では、一昨年から2年連続で全国平均を上回る6割以上の停止率を記録しているところです。

これもひとえに皆様方の御協力の賜であり、重ねて御礼を申し上げます。

一方で、事業所における点呼業務不備事案が全国的に発生し、法令で定められた安全運行管理の根幹を揺るがすものとして、大きな問題となりました。



岡山県警察本部

交通部長 佐伯政昭

岡山県警察では、本年も引き続き、悲惨な交通事故を1件でも減らすため、皆様方を始めとする関係機関・団体と連携して、交通実態等を踏まえた交通安全教育や広報・啓発などの活動に取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、法令で定められた点呼やアルコールチェックといった業務を確実に履行していただくとともに、ドライバーの体調管理や道路環境に応じた指示等のきめ細かな安全運転管理業務、運行管理業務を通じて、交通事故防止にお力添えいただきますようお願い申し上げます。

併せて、従業員の方へ横断歩行者の保護や確実な合図履行等の交通ルール遵守について御指導いただき、事業所における模範運転の励行につきましてもよろしく願い申し上げます。

結びに、貴連合会の益々の御発展と、会員の皆様方と御家族の御健勝と御多幸を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

令和8年 岡山県交通安全年間スローガン

「安全は 一人一人の 思いやり」

新年の御挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃より、安全運転管理者または副安全運転管理者として、事業所における安全運転管理業務や地域における安全活動はもとより、本連合会の運営につきましても、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の県内における交通事故の発生状況は、交通事故死者数、人身交通事故件数は、前年に比べ減少したものの、総事故件数は増加しました。

一方で安全運転管理者選

任事業所の従業員が関係する交通事故を見ますと、死者数は減少しておりますが、人身交通事故件数、負傷者数は増加しており、依然として厳しい状況となっております。

また、一昨年から、安全運転管理者選任事業所においては、飲酒検知器を使用した飲酒チェックが義務化されたところですが、全国的には飲酒運転による重大事故が後を絶たないほか、運送事業所においては、不適切な飲酒チェック等が発覚したことで、車両の使用制限や事業許可の取り消し処分が大きく報道されるなど、飲酒運転の防止対策は、社会的な関心事となつて



岡山県安全運転管理者協議会連合会

会長 森 陽 一 郎

おり、私共としては、安全運転管理の重要性を、今一度再認識し、的確な運転管理を行っていく必要があると考えております。

交通事故の発生は、ドライバーである従業員はもとより、事業所にとりましても、社会的な信用失墜・営業利益の損失等のダメージに加え、刑事罰や行政罰等、様々な面で大きな損失を招く重大なリスクであります。交通事故を防止していくことは、事業主はもとより、運転管理に携わる者に課せられた責務であり、ひいては各事業の発展に繋がるものと考えております。

本連合会といたしまして、引き続き、県警察や県運行管理者協議会連合会等の関係機関・団体と連携し、各種交通安全活動や、情報発信、研修等を通じた交通事故防止活動に取り組んで参りたいと考えております。皆様方におかれましても、各地域における交通事故防止に、一層のご尽力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、各地区協議会の益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。
本年も安全運転管理を一層徹底して交通事故防止に努力しましょう。

地 区	地区会長名
岡山中央	山吹文彦
岡山東	松本俊成
岡山西	杉原正信
岡山南	尾崎隆王
岡山北	藤井美行
岡 山 磐	原田俊治
赤 磐	神田英則
備 前	横山敬弘
瀬 戸 内	中 岸 敬 崇
玉 野	森 陽 一 郎
児 島	大 森 充
倉 敷	秋 山 浩 一
水 島	難 波 義 昌
玉 島	虫 明 賢 次
笠 岡	片 井 啓 介
井 原	林 琢 也
総 社	小林 由 和
高 梁	浅 川 卓 司
新 見	片 山 隆 久
真 庭	秋 田 英 次
津 山	井 並 一 範
美 作	
美 咲	

新年の御挨拶

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
皆様方におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、平素から、運行管理者等として、企業における運行管理業務はもとより、地域における交通安全活動に多大なご尽力をされていることに對し、敬意を表するとともに、当連合会の運営につきまして、格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の交通事故の状況を見ますと、県内では死者数、人身交通事故件数が、前年に比べ減少したものの、総事故件数は増加しました。

また、運行管理者選任事業所の従業員が関係する交通事故を見ますと、人身交通事故件数は、減少しておりますが、死者数は増加しており、依然として厳しい状況となっております。

運送事業に携わる「いわゆるプロドライバー」による交通事故は、社会的な反響が大きく、事業所全体のイメージに直接影響する重大なリスクであります。

これらの重大事故を防止するため、2024年にはドライバーの勤務環境の改善を図るための法律改正が相次いで行われ、労使間協定の「36協定」における時間外労働時間や運転時間の上限を新たに定めた、新「改善基準告示」が示されました。



会長 伊賀 資 耕

一方で、EC市場の拡大による配送業務の増加やドライバー不足なども加わり「物が運べない時代」と称されるなど、スムーズな物流が社会的課題となっているほか、昨年には、郵送事業者において、不適正な飲酒チェック等により、運送事業許可の取り消しや車両の使用制限に関するニュースが大きく報道され、運送事業における管理体制に厳しい目が向けられているなど、運行管理者の責任は益々重大となっております。

そのため、当連合会では、会員各位と力を合わせ、適正な物流の確保を図りつつ、時代のニーズに沿った適切な運行管理を行うことで、事業所全体の交通安全

岡山県運行管理者協議会連合会

意識の高揚を図るとともに、県警察や岡山県安全運転管理者協議会連合会などの関係機関・団体と一層連携を強化し、地域全体の交通安全を図って参りたいと考えております。

関係機関・団体の皆様におかれましても、引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終わりになりましたが、各地区協議会、各事業所の益々の御発展と皆様方の御健勝、御多幸を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年も運行管理に努めていただくとともに、事業所のご発展と皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申しあげます。

地区	地区会長名
岡山中央	安原 秀二
岡山東	藤原 清
岡山西	皆木 邦雄
岡山南	永山 久仁彦
岡山北	伊賀 忠康
赤磐	羽原 俊行
備前	伊賀 資耕
瀬戸内	田中 大一
玉野	今田 己知也
児島	堀江 秀福
倉敷	山本 大介
水島	藤本 善久
笠岡	千田 修
井原	赤田 博文
総社	坂元 功志
高梁	今田 詔憲
新見	河上 真一
真庭	倉脇 敏弥
津山	森 正人
美作	岡田 成実
美咲	奥村 哲美

あがな 贖いの日々

交通殺人

塗装工(20代)

私は今まで重大な事故を起こしたことがなく、重大な交通事故は無縁な事で、自分は大丈夫だとか、交通違反が見つかっても運が悪かっただけで他の皆もやっている事だという認識で、非常に身勝手な考え方で車を運転していました。ニュースや新聞などで死亡事故やひき逃げ事故を見ても他人事でした。まさか自分が当事者になるなんて思ってもみませんでした。

当時の私は、塗装の現場仕事をしていた、現場の大半が高速道路を利用して行く場所、車は主に交通手段として使用していました。その日も仕事に向かう途中でした。前日仕事が終わるのが遅くなり帰宅したのが夜中だったという事もあって、私は寝坊をしてしまい慌てていました。遅れてしまうと一言連絡を入れればよかったのに、私は連絡しませんでした。早朝ということもあり、交通量も少なかつたので速度を出せば何とか間に合うだろうと思ったからです。もう、何年も通い慣れて知り尽くした道で、人通りも少ないと思っていた私は制限速度40kmの道路で、70km近い速度で走行をしていました。ゴミ出しの途中だった被害者の方の存在に気付くのが遅れた私は急いでブレーキをかけてハンドルを切りましたが、間に合わずにひいてしまいました。私は頭が真っ白になりその

場から逃げてしまいました。人をひいてしまった恐怖と、まだ結婚して間もなかった私は今後の事が不安になり、被害者の方の救護をしなればならないと分かっていたのに、寒くて冷たい道路の上に置き去りにしてしまいました。

その日の夕方、ネットで被害者の方が亡くなられた事を知った私は、自分を取り返しのつかない重大な過ちを犯したと改めて思いました。すぐに自首しなければと思いながらも、家族に人の命を奪ってしまった事をとても言い出せませんでした。同時に何度も自殺してお詫びするしかないと思いつつも、結局どちらでもきないまま、どんどん時間が過ぎ、罪悪感は増していく一方でした。そして家族に言えないまま、家に警察が来て逮捕されました。警察では全て認め、正直に話しました。弁護士を通じて留置場から御遺族の方に謝罪の手紙を書きましましたが、当然ながら受け取っていただけませんでした。直接の謝罪をすることができないまま裁判を迎えました。求刑4年に対して懲役2年8月の判決を言い渡されました。

私は現在、市原刑務所に服役しています。ここには2種類の受刑者しかいないと言われました。交通殺人と交通殺人未遂です。この言葉を聞いて、私は本当にその通りだと思

ました。交通違反をしている人はいつ人の命を奪っても不思議ではないからです。車は正しく使えば便利な乗り物かもしれませんが、誤った使い方をすれば凶器に変わってしまいます。

私はこの受刑生活で、交通安全指導や被害者や御遺族の方々の視点を取り入れた教育など、様々な事を学んできました。その中で、ほとんどの事故が突然起きた不運な出来事ではなく、起こるべくして起きた事だということを知りました。これが大丈夫だろうと思った小さい事が、後に取り返しのつかない大きな事に繋がります。私の事件も、私が交通ルールを遵守し、安全運転に徹していれば、事故を起こすことも人の命を奪う事もなかったと思います。それを怠った結果として起こってしまった私の事件は、交通事故ではなく交通殺人であり、決して交通事故だとは言ってはいけないと実感しました。

被害者様やご遺族様には多大な苦痛と悲しみを与えてしまい、私の身勝手な運転と行動のせいでこの先あったであろう、未来や人生や家族との幸せな時間、そして被害者様の尊厳を奪ってしまいました。そんな中で御遺族様は示談に応じて下さいました。賠償額は約3千700万円でした。ご遺族様にとって耐え難い瞬間だったと思います。

私の家族にも、私のせいで犯罪者の家族にしてしまい、沢山の迷惑と苦勞を掛けて悲しませて本当に申し訳ないです。家族だけでなく、友人や職場にも心配と迷惑を掛けて、本当に色々な人達を裏切ってしまう私の犯した罪は決して許されるも

のではなく、償いきれるものでもありません。一生をかけて自分の罪と向き合って生きていきます。元に戻すことができるのか分かりませんが、変わっていくことはできると思います。こんな私の帰りを待っていてくれる家族や友人の為に、しっかりと反省をし、更生して社会人として立ち直ることを誓います。

最後になりますが、この手記を読んで下さった皆様、どうか私みたいに他人事だと思わないで下さい。誰かの大切な人の命を奪ってからは遅いのです。ハンドルを握るその手にいくつもの命が掛かっています。皆様とその大切な人達が交通犯罪の被害者にも加害者にもならない事を切に祈ります。そして、この世から少しでも交通事故が無くなることを心から願っています。

(注) 一般財団法人

東京都交通安全協会発行

「贖いの日々」

— 交通事故の悲劇を繰り返さないために — から転載
無断転載を禁止します。

交通事故受刑者の手記

あがな
贖いの日々

YouTubeでも
配信しています

(作成者: 東京都交通安全協会)



●(参考) 令和7年6月1日から懲役・禁錮が廃止され拘禁刑が創設されました。

安全運転中央研修所(安全運転管理課程)の研修を終えて

2025年11月19日～21日までの4日間にわたり、茨城県ひたちなか市の自動車安全運転センター安全運転中央研修所にて『安全運転管理課程4日間コース』を受講させていただきました。

私が一番印象を受けたのは、運転姿勢です。正しい運転姿勢でなければ通常の運転に支障がでるのはもちろんのこと、危険に遭遇した際の視点やハンドル操作、また事故発生時の衝撃軽減やその後の対応にも影響することを身をもって感じることができました。早起きや日々の体調管理や朝の体操など、日常の何気ないことが、運転のリスク軽減につながる事を再確認できました。

実技研修ではブレーキングやスキッド走行でのハンドリング・急ブレーキなど、安全を確保したうえで通常では体験できない危険回避に対しての人間の限界を学びました。実技研修は3人組で実施されるので、様々な視点から体験することができ、事故発生前の状況判断や、事故回避中の同乗者の状況、また事故発生後の対応など、意見交換しながら自身の運転意識を改めることができました。滝口主任教官を中心に皆さん安全に優しく丁寧に指導していただき、実際の体験を通して良い経験ができました。

理論研修では交通危険学・安全運転管理者の使命と業務基準・運転適性検査法などの講義を受けました。写真や動画を使い分かり易い内容で、グループワークなどもあり、楽しく研修を受けることができました。

今回の研修で体験を通して安全運転に対しての自身の意識が変わりました。安全管理者として職場など運転に携わる方への啓発に努めて行きたいと思います。貴重な研修の機会をいただき、誠にありがとうございました。

いこい荘 生活相談員 伊丹

玉野安全運転管理者協議会
特別養護老人ホーム
いこい荘
伊丹 大輔



あけましておめでとうございます。
今年も「安全運転」を心がけ事故のない
一年を過ごしましょう。



周りのドライバーの模範となるような
安全運転を心がけましょう。



危険予知訓練を実施しよう

交通場面のイラストに基づいて、いくつかの
危険を指摘してみましょう。

冬の早朝、橋の上を走行する上での注意点



★状況

- ・あなたは冬の早朝、橋の上を走行しようとしています。
- ・橋の先の信号機が赤色となっているため、停止しようとしています。

Q1 どのような危険がありますか?

Q2 どのような運転をしますか?

※解答は8ページに掲載します。

《トピック》 令和7年度 安全運転管理者選任事業所トップセミナーの開催

令和7年12月12日(金)、岡山県安全運転管理者協議会連合会(会長 森陽一郎氏)と岡山県警察交通企画課は、岡山県運転免許センターにおいて、当連合会加盟事業所の経営者・運転管理者等を対象に、「令和7年度安全運転管理者選任事業所トップセミナー」を開催しました。セミナーでは、医療法人博温会川島眼科 院長 川島幸夫氏、フリーアナウンサー(元RSKアナウンサー)でアンガーマネジメント・ファシリテーターの中村恵美氏のお二人を講師にお迎えし、川島講師には「高齢運転者の視覚機能低下とドライビング時のアイフレイル～眼科的予防介入の重要性～」、中村講師には「アンガーマネジメント講座～イライラの連鎖から笑顔の連鎖へ～」と題した講演をして頂き、各事業所における交通安全意識の高揚と交通事故防止を図りました。

令和7年度
安全運転管理者選任事業所
トップセミナー



森会長の挨拶



清水課長の挨拶



川島先生の講演



中村先生の講演

《トピック》 『SAFE TOWN DRIVE おかやま』コンテストの表彰式

令和7年11月に、3人組をチームとして、安全運転を実践する「SAFE TOWN DRIVE おかやま」コンテスト(あいおいニッセイ同和損害保険(株)岡山支店主催)の表彰式が11月25日(火)、岡山県運転免許センターで行われました。表彰式では1位から5位までが表彰され、同コンテストを共催した(一財)岡山県交通安全協会、岡山県安全運転管理者協議会連合会(会長森陽一郎)、岡山県運行管理者協議会連合会(会長伊賀資耕)から副賞が授与されました。

第1位は安管連合会加盟事業所の笠岡信用組合倉敷支店「チームビリビリ様」でした。
おめでとうございます。

《表彰状況等》



岡山県交通安全協会からのお知らせ

マスコットキャラクター「うちゅーい」グッズ(リフレクター・キャッチバンド)等の斡旋について



岡山県交通安全協会では、当協会のマスコットキャラクター「うちゅーい」をデザインした夜光反射材のリフレクター(2種類)、キャッチバンド(4種類)を販売しています。これらの夜光反射材は、岡山県運転免許センター(当協会窓口)、各警察署交通課窓口や当協会のホームページで販売しています。

是非、各地区の交通安全啓発活動や記念品等で活用していただき、夜間の交通事故防止にお役立て下さい。

※ 活用実績：新見安全運転管理者協議会



交通安全クイズの解答と当選者発表

12月号の【解答】



A い B ん C し D ゆ E う F ん G て H ん

当選者(順不同・敬称略)~10名 当選、おめでとうございます。

事業所名	当選者名(協議会区分)
三共リース(株)	T(ペンネーム)(安管)
山下木材株式会社	Yon622(ペンネーム)(安管)
(株)電力サポート中国	DENKO おじさん(ペンネーム)(安管)
タカスタンダード(株)岡山支店	伊藤 孝典(安管)
社会福祉法人同仁会	山田 太郎(ペンネーム)(安管)
西武フレキ販売株式会社	金山 直美(安管)
株式会社コムウイング	急情な・・・(^ω^)...(ペンネーム)(安管)
蜂谷工業(株)	シビルマン(ペンネーム)(安管)
西濃運輸株式会社 津山営業所	岩江 純一(運管)
株式会社ミヨシ運輸	佐藤 倫子(運管)

《緊急》機関紙「安全運転」に関する郵送削減に対するご協力について

昨年11月から機関紙「安全運転」について、メール配信によりご覧頂くよう移行手続きをお願い致しておりますが、未だ、メール登録されていない事業所があります。メール登録をお願い致します。

《登録方法》

★パソコンでの登録用URL <http://okym-ankan-unkan.gr.jp/regist/>

★スマートフォンでの登録用QRコード

※ 交通安全情報配信サービス登録ページをタップして

1-3-1:名:anzenunten パスワード:driver を入力し、メールアドレス、事業所名、所在地、お名前等、必要事項を入力していただき、登録してください。

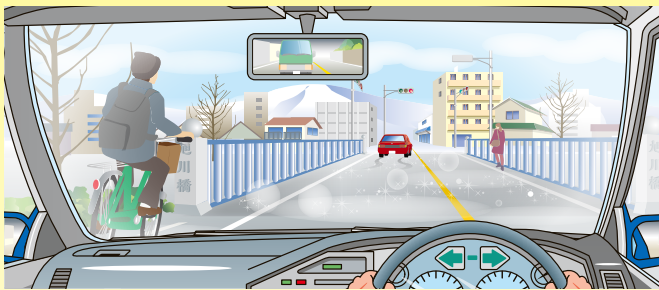
登録が完了すると、登録完了のメールが届きます。



冬の早朝、橋の上を走行する上での注意点

◎ 気象状況を事前に確認し、冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの積載等の予め、準備しておくことが必要です。
◎ 雨上がりの早朝の橋の上や山際の日陰部分、山際のカーブ等の外気温が氷点下の状態は特に注意が必要です。運転する道路状況を確認し、スリップを念頭に運転しましょう。
◎ 路面の凍結を想定した安全速度、車間距離の確保等を行い、「急」のつく運転、急ブレーキ、急ハンドル、急発進、急加速は絶対にやめましょう。

ここに気をつけよう



Q1 どのような危険がありますか？

解答

- 橋の上の路面が凍結しているため、通常の路面と同様にブレーキをかけるとスリップするおそれがあります。
- 前方で停止している車に追突するおそれがあります。
- 左前方の自転車スリップして車道側に転倒するおそれがあります。
- 後続車両からも追突される危険もあります。

Q2 どのような運転をしますか？

解答

- 橋の上は風通しが良く、冷え込みの厳しい朝晩は路面が凍結している場合があるので注意が必要です。特に橋の渡り切った先の交差点付近は皆がブレーキを踏むところなのでより滑りやすくなっています。
- 通常速度でなく、橋の上は凍結していることも予測して、橋の手前から早めに速度を落して慎重な運転に心がけましょう。
- ABS装着車の場合、ブレーキがロックしないようにペダルが押し戻されますが、これに驚いて踏む力を弱めるとABSの効果が低下して制動距離が延びてしまうため、強い力でブレーキを踏み続けましょう。

6ページに掲載した危険予知訓練の解答は次のとおりです。

危険予知訓練を実施しよう(解答)